

## 大分地方気象台長からのごあいさつ

大分地方気象台のホームページを訪問いただきありがとうございます。必要な情報にたどり着け、お役に立てたでしょうか。

台長の晴山 智（はれやま さとし）です。

日々の生活で天気は気になりますよね。そのうちの一つに“雨雲の動き”（レーダー画像）があるのではないのでしょうか。雨雲の位置や雨の強さ（色が暖色系になる）が地図上に表示され、過去と少し先の未来までが動きで確認できると、だんだん近付いてくる雨を想像しやすくなるため、ホームページに向いている情報提供となっています。自分の今いる場所の雨も気になりますが、少し引いた地図（朝鮮半島から鹿児島が表示される程度）で雨雲の動きを確認すると、天気の移り変わり（動き）がイメージしやすくなります。ぜひ試してみてください。



同じような仕組みで地図上に災害の危険度をお知らせするキキクル（危険度分布）と言うものがあります。こちらは身を守るための危険度・警戒度を視覚的にお知らせするページです。今いる場所で「赤」や「紫」が出ていたら災害の危険から逃げることを考えてください。

「昨日は暑かったな。何度だったっけ？」「さっき地震あったよね。結構揺れた。震度いくつや？」・・・天気や地震などで観測値を確認したいときにも気象台のホームページはお役に立てると思います。そのような興味から、ぜひ気象・地震・火山について知っていただきたいです。

災害から身を守るために役立つ情報などをホームページでお届けしていますが、気象庁から発表される情報で警報と名がつくものは、発表するタイミングにも意図があります。特に避難が必要と考える場合は、避難にかかる時間を想定し安全に避難できるタイミングで発表しています。

ホームページは良いタイミングで情報を入手することが少し苦手です。スマホの防災アプリや戸別防災行政無線受信機などを併せて用いることで、良いタイミングで情報が入手できます。その後、ホームページでさらに詳しく確認をするという流れを習慣づけていただければと思います。

今後も大分の気象・地震・火山について、しっかりと監視を行い、危険な状況であれば迅速かつ丁寧にお知らせし、必要な場合は警報を発表し警戒を呼び掛けてまいります。引き続き大分地方気象台ホームページをご活用ください。

令和8年4月 大分地方気象台長 晴山 智